

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療社会学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	岩崎 彩香	実務経験と その関連資格				
<b>《授業科目における学習内容》</b> 社会学では、現代社会のなかのさまざまな社会現象について「当たり前」だとか「常識」だと思っていることを疑ってみることから始まる。まず、本講義では、「社会学的思考方法」を理解することを目指す。医療分野を中心に、家族、ジェンダー、教育、地域、職場などのいくつかの領域について、現象を検討しながら社会の仕組みを読み解いていく。						
<b>《成績評価の方法と基準》</b> 1. 定期試験：70% 2. 出席と授業態度：30%						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b> 教科書 友枝敏雄・竹沢尚一郎・正村俊之・坂本佳鶴恵 『社会学のエッセンス 新版』有斐閣アルマ 教科書とその補充として配布する資料に即して講義をすすめる。適宜参考文献を紹介する。						
<b>《授業外における学習方法》</b> 講義内容の理解を深めるために取り上げるテーマに関連する新聞記事やニュースに関心を持ち、それらについて自分の考えを展開できるようにすること。						
<b>《履修に当たっての留意点》</b> グループディスカッションや発表には、積極的な参加取り組みをして下さい。 視覚的教材などを通して、レポートを書くことで考えを深めて下さい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学的思考方法を修得し説明できる。	配布プリント		
		各コマにおける授業予定	「社会学とは」 授業の進め方と社会学の考え方を学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学の専門用語である「主観的意味づけ」について説明できる。	教科書		
		各コマにおける授業予定	「社会学的発想①」 「主観的意味づけ」について学ぶ。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学の専門用語である「ステレオタイプ化された見方」について説明できる。自分自身のなかの固定観念、先入観を意識化できるようになる。	教科書		
		各コマにおける授業予定	「社会学的発想②」 「ステレオタイプ化された見方」について学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学における地位・役割概念を学び、自身の社会における地位、役割について考える。	配布プリント		
		各コマにおける授業予定	「社会的地位・役割」 社会学における地位・役割の定義、役割葛藤の定義、役割距離の定義を学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	エリクソンの概念、「アイデンティティの定義」「アイデンティティ確立要件」などについて説明できる。	教科書 配布プリント		
		各コマにおける授業予定	「アイデンティティの確立」 アイデンティティの混乱、アイデンティティの保ち方、について医療関係の事例をとおして学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	ジェンダー定義、性の指標について説明できる。	教科書 配布プリント	
		各コマにおける授業予定	「ジェンダー」 ジェンダーと医療の関係を学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会的マイノリティ、社会的弱者の方々の「生きづらさ」に心を寄せ理解する努力をする。	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	映像視聴終了後、学生をグループに分け、映像事例についてディスカッションを行う。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	物事に対する多様な見方、考え方ができる。	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	グループごとに話し合った結果をプレゼンテーションする。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	家族の基本概念について説明できる。	教科書 配布プリント	
		各コマにおける授業予定	「家族」 社会学における家族の基本的概念について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	入院治療と退院後のサポートの重要性を理解できる。	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	「地域社会①」 事例をとおして、入院治療における患者と家族に対する「心と体のトータルケア」の精神を学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	入院治療と地域社会におけるサポートの重要性を理解できる。	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	「地域社会②」 ある精神科病院における地域医療の取り組みと患者に対する「オーダーメイドの医療」について学ぶ。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームワークを促進する要因、リーダーに必要な条件が説明できる。	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	「チーム医療」 映像事例をとおして、緊急事態・災害時のチーム医療体制について学ぶ。また、日常からチームワークを促進するために必要な要件とは何かを考える。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	本授業で学んださまざまな医療事故防止策、医療ミス防止対策を自身で応用し実行できる。	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	「チーム医療」 事例をとおして、さまざまな医療事故、医療ミスの防止対策を学ぶ。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	レイバリング論、スティグマの概念を説明できる。	配布プリント	
		各コマにおける授業予定	「社会の病理」 病、障がいには貼られるスティグマについて学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまで学んだ社会学についての概要を説明し、社会学が取り扱う課題について説明することができる。	教科書 配布プリント	各講義で学んだ内容に関連した日常生活の事例を考えておく。
		各コマにおける授業予定	まとめ		